

精塾 神

九州国際大学
付属高等学校
進路指導部だより
令和2年度
第1号
令和2年4月22日

「塾的精神」は学園の
建学の精神です。

出願は11月以降へ 合格発表は12月以降へ

・総合型選抜について
学力評価の必須化

出願は9月以降へ 合格発表は11月以降へ

③センター試験が**大学入試共通テスト**に変わります。

・英語に関して

リーディングとリスニングの配点が1:1へ

・数学に関して

日常生活を題材にした問題の出題

数学I Aの試験時間が60分 ▶ **70分へ**

・国語に関して

論理的文章、文学的文章、実用的な文章が選材

・全科目に関して

複数の資料を読み解く問題が増加

④主体性評価の要素が重視されます。

・一般選抜においても、**調査書の内容**を評価

志望理由書の提出と**面接試験**を課す入試が増加

○ 高校3年生が4月、5月にやるべきこと

ここでは高校3年生向けに、この時期にやるべきことを示します。勉強以外にもやっておくべきことがいくつもあります。2年生や1年生も未来に備え、知っておいて下さい。

- ①受験までの年間スケジュールを把握し、大まかな動きを考え、手帳などに書いて年間の流れをイメージする。
- ②希望進路と進学費用について保護者と十分に話し合い、進学先や就職先の研究を始める。
- ③奨学金の申し込み準備をする。
- ④2年生までの評定平均値や検定の取得状況を確認した上で、**学校推薦型選抜**または**総合型選抜**を活用するのかしないのか、自分の考えをまとめておく。
- ⑤大学等への進学を希望する場合は、模擬試験に記載する志望校を7つ程度準備しておく。

内訳①第一志望校（本当に進みたい進学先）

②③ ①とは別に難易度の高い**チャレンジ校2校**

④⑤ ①とは別に合格可能性のある**実力相応校2校**

⑥⑦ ①とは別に合格可能性が高い**安全校2校**

※費用面、学力の伸長度、部活動での成績等、様々な想定をもとにして、準備をしましょう。その上で安心して第一志望校に向けて取り組むことが、成功の秘訣です。

○ 令和2年度大学入試の結果（現役生）について

3月に九国を卒業した共学8期生の受験結果（主要な大学のみ）をお知らせします。先輩方は切磋琢磨の中で実力をつけ、素晴らしい成果を収めています。

大学名	現役合格数	大学名	現役合格数
京都大学	2	早稲田大学	3
大阪大学	1	慶應義塾大学	2
名古屋大学	1	上智大学	1
九州大学	5	東京理科大学	5
山口大学	6	同志社大学	10
長崎大学	10	立命館大学	17
九州工業大学	12	西南学院大学	15
北九州市立大学	16	福岡大学	65

○ はじめに

春風や 同志いだきて 丘に立つ 高浜虚子

春は始まりの季節。並々ならぬ決意を感じる有名な句です。九国生の皆さんは、決意のスタートが切れているでしょうか。この春は誰にとっても特別です。巣ごもりの毎日で、春風を感じることができていないかもしれません。しかし、今が辛抱の時です。自分が感染しないことと、身近な人に感染させないことを意識し、油断せずに事態の収束に協力しましょう。子供にとって、家族で過ごす時間はとても大切です。ご家庭でいろいろな話をして、作業をして、家族の絆を深めておきたいですね。

九国構内の桜は、ここ数年、始業式や入学式のある4月上旬には既に花が散ってしまっていました。ところが今年は生徒の姿も少ないのに、長い間満開に咲き誇っていました。それが私たち教職員には「今は目標達成に向けて力を蓄えなさい」とのエールに思えました。皆さんと過ごす学校生活に向けて、教職員は日々、教材研究に励んでいるところです。

○ 休校中の課題の進め方について

課題の進み具合はどうでしょうか。課題は計画を立てて取り組むことが大切です。教科によっては、小出しのもの、一度に出されているものがあります。皆さんは、まず全体を週単位に分けて下さい。そうすると、一日にやるべき内容と量が見えてきます。その上で、一度でマスターできるもの、2度繰り返すもの、3度以上繰り返すものに分類すると、カレンダーが埋まり、学習が進めやすくなります。生徒の中には自分で計画を立てることが苦手な人もいますが、計画を立てる力は、物事の上達には欠かせません。是非やってみて下さい。

○ 来春から始まる新しい入試制度について

新型コロナウイルス関連の話題ばかりの毎日ですが、新制度での入試が近づいています。流れに乗り遅れないようにしましょう。以下に主な変更点をまとめました。

①入試制度の名称が変わります。

- ・一般入試 ▶ **一般選抜**
- ・推薦入試 ▶ **学校推薦型選抜**
- ・AO入試 ▶ **総合型選抜**

②選抜内容とスケジュールの変更があります。

- ・一般選抜について 大きな変化はなし
- ・学校推薦型選抜について

学力評価の必須化